

こんにちは!

村立東海病院です



新任医師を紹介します!

新年度が始まって1か月がたちました。新生活を始めた皆さん、体調はいかがですか? さて、村立東海病院にも4月から新しい職員が入りました。今回は新しく着任した医師2人を紹介します。



内科医

内田 秀夫

(うちだ ひでお)

【略歴】 昭和60年3月慶応義塾大学医学部を卒業。昭和62年5月から静岡赤十字病院に勤務。平成元年7月から慶應義塾大学病院の感染・リウマチ内科に所属し、平成6年1月から3年間ニューヨークのスローン・ケタリング記念がんセンターに留学。平成9年から東京電力病院内科に勤務。同院の閉鎖に伴い、平成26年4月から村立東海病院に勤務。

【ごあいさつ】 このたび、内科の常勤医師として村立東海病院に勤務することになりました。今までほとんどの時間を東京で過ごしてきたため、東海村のすがすがしい空気や、美しい星空に心引かれる毎日です。また、元気なご高齢の方が多くことにもびっくりです。

私にとって地域医療は初めての経験で慣れないことばかりですが、周囲のサポートに支えられ、徐々に解け込めるよう努めてまいります。私のモットーである“優しい、丁寧な診療”を地域の皆さんに提供し、健康増進に少しでもお役に立てるよう、病院スタッフと共に頑張りますので、ご指導をよろしくお願いいたします。



外科医

宮部 明

(みやべ あきら)

【略歴】 平成3年3月筑波大学医学専門学群を卒業。同年6月、自治医科大学地域医療学教室に勤務、へき地で実地医療を経験。旧国立湊病院等、市中病院の勤務を経て、平成18年6月村立東海病院で勤務。平成22年4月に東京ベイ・浦安市川医療センターへ異動。平成26年4月に再異動で村立東海病院に勤務。

【ごあいさつ】 このたび、村立東海病院に再度勤務させていただくことになりました。平成18年に新病院が開院した際、村立東海病院でお世話になっていました。前回赴任時、茨城県内の大学卒業であるにもかかわらず、茨城県で地域貢献することのなかった自分に、反省していたことを覚えています。

時のたつのは早いものと痛感していますが、初心に立ち返って、微力ながら少しでもこの地域で貢献できるように頑張りたいと思っています。外科疾患だけでなく、できる限りの対応を心掛けていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

健診室からのお知らせ

健診室では、「広報とうかい」を通じて住民の皆さんに健康診断に関する情報等をお知らせしており、昨年度は3000人を超える方が健康診断を受診しています。受診された皆さんには健康診断に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆さんの声を基に、さまざまな改善に取り組んでいきます。

今年度も地域の皆さんに健康診断を受診していただけるよう、貴重なご意見を基に検討・改善をしながら、健診室スタッフ一同頑張っております。なお、今回、当院ホームページの「各種健康診断のご案内」を更新しました。健康診断等に関することでご不明な点がございましたら、遠慮なくお問い合わせください。



【問い合わせ】村立東海病院(☎282-2188)、保健年金課地域医療担当(☎287-0899)